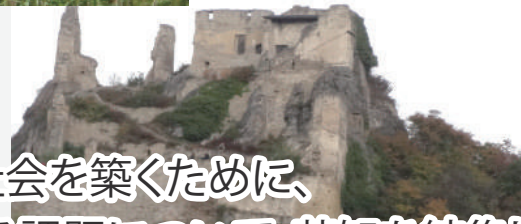
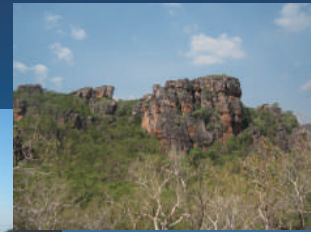


第3回応用斜面工学シンポジウム

【日 時】令和7年12月8日 (月)

【場 所】 KDDI維新ホール 201会議室 (2F)
JR新山口駅・北口から徒歩数分

当シンポジウムは対面開催です



土木学会CPD認定 申請予定

※ 単位数は参加時間によって異なります。

本シンポジウムは、
応用斜面工学的見地から持続可能な社会を築くために、
斜面災害やインフラ劣化に伴って生じる課題について、英知を結集して
解決策の道筋を見いだすことを目的とします。革新的な考えを統合することで、
社会環境の変化をもたらす提言が採択されることを期待します。

募集要項

シンポジウムでの発表を希望される方は、
NPO 法人当会ホームページ内の申込フォームを通じてお申込み
下さい。論文集はシンポジウム論文概要集としてまとめられ、協賛
先、公的機関等に頒布されます。

お申込みは研究会HPより
<http://oyoslope.jp/index.html>

項目日程

- タイトル/概要 提出期限…2025年8月8日(金)
- 受理通知 順次通知
- 最終論文 提出期限 …… 2025年10月3日(金)
- 査読期間 …………… ～2025年10月21日(火)
- 論文修正期間 ……………～2025年11月5日(水)



主催 特定非営利活動法人 応用斜面工学研究会

【開催助成】 (公社) 土科学センター財団、(公財) 中国電力技術研究財団

【後援】 国土交通省中国地方整備局、山口県土木建築部、(公社) 地盤工学会中国支部、(一社) 日本応用地質学会中国四国支部
山口大学地域レジリエンス研究センター

【協賛】 大起理化学工業(株)、(株)ケイズラブ、ヒロセ補強土(株)、日特建設(株)、サンヨーコンサルタント(株)、国土防災技術(株)、極東興和(株)
(株)荒谷建設コンサルタント、サンヨーコンサルタント(株)、宇部工業(株)、大日本ダイヤコンサルタント(株)、国際航業(株)、モリタ工業(株)
大日本ダイヤコンサルタント(株)、ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)、(株)山口建設コンサルタント、アジア航測(株)、ドボクリエイト(株)
復建調査設計(株)、(株)エイト日本技術開発、基礎地盤コンサルタンツ(株)、応用地質(株)、(株)アクア・コントロール、(株)福山コンサルタント
(株)東建ジオテック、UICコンサルタント(株)、中村建設(株)、(株)アサヒテクノ、日本地研(株)、(有)太田ジオリサーチ
八千代エンジニアリング(株)

近年、地球規模で気候や環境の変化が急激に進行しており、私たちの日常生活においてそのリスクが顕在化しつつあります。社会の発展は、エネルギーと資源の大量消費に伴って、地球圏の炭素量を増大させ、悪循環に陥ろうとしています。したがって、持続可能かつ安全な社会の実現に向けて、各界にその対応が要請されているところです。

斜面工学の分野においても、想定外の豪雨や地震による斜面災害に対して、その原因やメカニズムの究明、更には対策技術の改良・開発を行ってきました。しかしながら、急激な気候変動に対応するには、より効果的かつスピーディーな対策を講じる必要があります。また、災害から人々や社会インフラを守る斜面安定工も老朽化が進行し、点検・補修・更新が待ったなしの状況、生産性の向上や省人化に資するロボット技術、AI、データサイエンスの導入が求められています。

そこで、本シンポジウムではこれらの現状を鑑みて、当会の設立趣旨に則り、実務者の視点で、現場で遭遇する様々な技術的課題を共有し、議論の中で解決の方向性を探る場として開催を企画しました。現場重視の技術成果を取り上げるべく、技術者間の知識・技術継承をより活発に行うことを考えています。

これから技術士等の資格取得を目指す方、博士取得に興味がある方、既存技術の開発、技術改良・応用、新工法普及・標準化を目指す方などにとって相談の場になることを考えています。

若手から中堅の方、さらには新しい分野、異分野を開拓したい方の参加を歓迎します。

テーマ

【部門Ⅰ 斜面工学に関する新しいテーマ】

- 低コスト・低炭素・担い手不足に対応した施工・メンテナンス技術
- 建設リサイクルを推進する建設技術・材料
- 建設DX(BIM/CIM、ICT、AIなど)を推進する要素技術

【部門Ⅱ 激甚化する自然災害への対応】

- 豪雨や地震に起因した斜面災害の調査と対策工の設計
- 現象・メカニズムの解明、挙動の再現、対策効果の検証等のための要素技術(試験、計測、解析等)
- 災害復旧、防災授業・講演、BCP策定支援など社会貢献事例

【部門Ⅲ 斜面工学解析と対策】

- 斜面および土構造物のハード対策
- 斜面防災のソフト対策

タイムスケジュール

※ 発表件数の都合上、スケジュールに変更がございます。

- 9時15分～ 受付、開会の挨拶
- 9時35分～10時50分 第一部 休憩
- 11時00分～12時15分 第二部 昼休み
- 13時15分～14時45分 第三部 休憩
- 14時55分～15時55分 特別講演会
「複合災害ハザードマップと斜面災害評価・対応策」
稲垣 秀輝氏(株式会社環境地質 代表取締役会長)
- 16時05分～17時40分 第四部、閉会の挨拶 休憩
- 18時15分～20時15分 意見交換会
会場：山口グランドホテル 2F孔雀(〒754-0021山口市小郡黄金1-1)

実行委員会

鈴木素之	実行委員長	NPO法人応用斜面工学研究会 理事長	国立大学法人山口大学
河内義文	幹事長	NPO法人応用斜面工学研究会 副理事長	株式会社ケイズラブ
北村晴夫	幹事	NPO法人応用斜面工学研究会 理事	株式会社アクアコントロール
今野良治	幹事	NPO法人応用斜面工学研究会 理事	株式会社山口建設コンサルタント
森岡研三	幹事	NPO法人応用斜面工学研究会 理事	UICコンサルタント株式会社
小西純一	幹事	NPO法人応用斜面工学研究会 監事	サンコーコンサルタント株式会社

5分 特別講演会
「複合災害ハザードマップと斜面災害評価・対応策」

参加費

- 論文投稿料 10,000円
(正会員・賛助会員・学生会員)
- 聴講料 無料
土木学会CPD認定(予定)
- ※ この機会に正会員として入会をご希望される方は、論文投稿料を入会金・年会費に充てさせていただきます。
- 意見交換会参加費 10,000円(税込み)

協賛募集

協賛企業の広告をシンポジウム発表論文集に掲載いたします。完成した論文集は協賛先、公的機関に配布されます。賛同いただける貴機関は、当会ホームページ内の申込フォームよりご応募をお願い申し上げます。

広告料 A4 サイズ 30,000円

お問い合わせ

NPO 法人応用斜面工学研究会 事務局 担当 宮本
TEL : 080-6349-7403 (研究会専用) E-mail : office@oyoslope.jp

